

王南通信

令和4年7月11日 第18号

HPアドレス <http://ounansho.sakura.ne.jp/>

3年生が体験した菜種油しぼり

旧王寺南小学校では、毎年、農業委員や王寺町役場のみなさんにお世話いただき、菜種油しぼりの体験をしてきました。今年度以降は、毎年3年生で体験をすることにしたいと考えています。先週の火曜日に、みなさんに来ていただいて菜種しぼりを教えてもらいました。町内の休耕田を活用して栽培した菜の花から、種を取って油をしぼります。電気のなかった昔は、その油を灯火の燃料にしていました。しぼった後のかすは、畑の肥料として使われました。

乾燥した菜の花から種を取り出すために、風の力で殻やごみなどをとばして分別する「唐箕（とうみ）」という農機具を使います。唐箕は、米づくりでも藁くずやごみをとばして粉を取り出すために使われてきたもので、3年生の社会科の学習でも登場します。実際に唐箕を使う体験ができ、仕組みとともに昔の人々の知恵や工夫を感じることができたことでしょう。今回の体験ができたのは、みなさんが前日からいろいろな準備をしてくださったおかげです。本当にありがとうございました。



セミがふ化しようとして……

朝、登校してきたみんなが体育館通路でふ化しようとしているセミを見つけ、大さわぎになっていました。校門まで私に教えに来てくれた人、ありがとう。でも、このセミは朝のうちにうまくふ化できずにしんでしまったようです。かわいそうでした。

4年生がパッカー車を見学しました

4年生の社会科「ごみのゆくえ」の学習でパッカー車の見学を行いました。王寺町の清掃事務所の方に来ていただき、説明をしていただいただけでなく、教室での学習で4年生のみんなが感じたさまざまな疑問にも答えていただきました。ごみのゆくえだけでなく、そこで働く人々が私たちの生活を支えてくださっていることを実感する機会にもなったことでしょう。



6年生のポスターセッションで……

6年生が王寺町内にある様々な史跡を巡り、王寺町の歴史や文化について学んだ際、町の観光ボランティアのみなさんに案内や説明をしていただいたことは第13号でお伝えしました。学んだことをグループごとにポスターなどにまとめて、互いにプレゼンし合うポスターセッションを7月1日（金）に行いました。王寺町を知り、王寺町への誇りや愛着を育てるとともに、表現力や説明力を身に付ける言語活動としても位置付けた学習活動です。お世話になった観光ボランティアのみなさんをお招きし、お礼の意味も込めて学習の成果をお伝えする機会としました。

歴史や文化を学ぶことに加え、地域のみなさんと直接お会いし、顔を見て話をして触れ合う経験こそ、この町で共に住み、支え合おうとする気持ちや、王寺町をみんなで大切にしていこうとする思いを実感することにつながったと考えています。みなさん、どうもありがとうございました。



七夕フェスティバルを行いました

児童生徒会で七夕フェスティバルを計画しました。短冊にそれぞれが願いごとを書き、担当の平田先生が切ってきてくださった笹につるします。また、児童生徒会ではクイズでフェスティバルを盛り上げることを計画し、5、6年生がクイズを担当しました。当日は5年生がクイズを全校放送で行い、みんなで楽しみました。織姫と彦星は恋人なのか夫婦なのか、願いが叶いやすい短冊の色はあるのかなど、私も聞いていてとても面白かったです（^-^）

頑張った5、6年生のみんな、ありがとう。畠田学舎のみんなの願い、叶うといいな。



科学クラブにゲストティーチャー登場！

5、6年生の科学クラブに、井上先生と新明先生がゲストティーチャーとして登場しました。アンモニアの噴水実験をしてくださいました。みんな実験に興味津々。噴水に歓声をあげていました。理科好きの人がきっと増えることでしょう（^-^）

